

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ヒヤリ、ハットの対応の意見や認知症の一人暮らしの方の情報を頂いている。自宅生活が継続できるように支援をしていきたい。	意見、提言等があった場合には検討結果や実践の報告をする。	詳しい状況報告をし、個々ケアに必要な意見、情報等を頂く。カンファレンスにて全職員にて話し合う。取り組んだ事を次回の会議で報告する。	12ヶ月
2	33	重度化対応、終末期ケア対応指針を作成したのに伴い、重度化しに場合の対応について全職員が指針に基づき対応する準備中で周知しない。	重度化、終末期ケアについて理解する職員、の意識を高め、家族支援を充実させるためにも家族の意向を把握していく。	職員の重度化、看取りの研修や勉強会を実施する。家族の終末期の意向をお聞きし把握する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。